

年 月 日

泌尿器科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「グリコカリックス層に注目した 間質性膀胱炎新規治療標的の探索研究」

泌尿器科では、多機関共同研究で下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

過去 2018 年 4 月 1 日～2023 年 7 月 15 日の間に、当科において、膀胱炎が疑われ検査を受けた方および間質性膀胱炎と診断されハンナ病変の切除を受けた方

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：

2023 年 8 月 1 日

研究期間：

研究機関の長の研究実施許可日～ 2028 年 6 月 30 日

研究目的・利用方法：

間質性膀胱炎という病気は、頻尿や膀胱の痛みによる苦痛から、生活の質が大きく損なわれる疾患です。主な症状としては、頻尿、尿意切迫感、膀胱不快感、膀胱痛などが現れます。原因は膀胱粘膜表面に存在するヒアルロン酸などのグリコサミノグリカンと呼ばれる糖鎖により形成されるグリコカリックス層の欠損・変性が一因と言われておりますが、未だはっきりとした原因はわかっておりません。そこで、今回泌尿器科では、間質性膀胱炎の原因を解明すべく検査に使用された検体、手術により摘出した組織の一部を解析する本研究を計画しました。本研究を行うことで難病に指定される間質性膀胱炎の病因の解明が進み将来の治療を開発する足がかりなる可能性があります。

研究に用いる試料・情報の項目：

検査・評価項目

患者 ID・年齢・性別・診断名

血液、尿、摘出病変の一部

代表機関の岐阜大学医学部附属病院泌尿器科へ検体を集積し、解析を行う予定です。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代

表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
氏名：飛澤 悠葵

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
氏名：飛澤 悠葵

共同研究機関等

岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター 三輪 好生

試料・情報を提供を行う機関の名称及びその長の氏名

岐阜赤十字病院 病院長 林 昌俊

コメントの追加 [情報連携統括本部1]: 項目として加筆しました。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科
電話番号：058-230-6338
氏名：飛澤 悠葵

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp